Ⅱ　卒業後の状況調査

１　中学校

[Ⅱ-1-1表] 　　主要指標の推移

(１）卒業者総数

ア　卒業者総数は79,381人で、前年より2,237人(対前年△2.7％)減少している。

イ　設置者別では、国立438人(構成比0.6％)、公立71,763人(同90.4％)、私立7,180人(同9.0％)で、前年より国立は1人、公立は2,163人、私立は73人減少している。

ウ　男女別では、男子40,775人(構成比51.4％)、女子38,606人(同48.6％)で、前年より男子は1,253人、女子は984人減少している。

エ　状況別内訳は、高等学校等進学者78,218人(構成比98.5％)、専修学校（高等課程）進学者318人(同0.4％)、専修学校(一般課程)等入学者131人(同0.2％)、公共職業能力開発施設等入学者6人(同0.0％)、就職者等230人(同0.3％)、左記以外の者473人(同0.6％)、不詳・死亡の者5人(同0.0％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表85]

（２）高等学校等進学者

ア　高等学校等進学者数は78,218人で、前年より2,188人(対前年△2.7％)減少している。

イ　設置者別では、国立438人(構成比0.6％)、公立70,630人(同90.3％)、私立7,150人(同9.1％)で、前年より国立は1人、公立は2,125人、私立は62人減少している。

ウ　男女別では、男子40,106人(構成比51.3％)、女子38,112人(同48.7％)で、前年より男子は1,221人、女子は967人減少している。

エ　高等学校等進学者数の内訳は、高等学校の全日制課程74,203人(構成比94.9％)、定時制課程684人(同0.9％)、通信制課程2,500人(同3.2％)、高等専門学校254人(同0.3％)、特別支援学校高等部577人(同0.7％)である。

オ　他府県に所在する高等学校への進学者は3,107人で、前年より103人(対前年3.4％）増加しており、高等学校等進学者数の4.0％を占めている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表85]

[Ⅱ-1-2表] 　　高等学校等進学者数の内訳

[Ⅱ-1-1図]　　進学先の内訳



（３）高等学校等進学率

ア　高等学校等進学率は98.5％で、前年と同水準である。

また、通信制課程を除いた進学率は95.4％で、前年より0.3ポイント低下している。

イ　男女別では、男子98.4％、女子98.7％で、前年より男子は0.1ポイント上昇、女子は前年と同水準である。

ウ　都道府県別では、新潟県99.6％、岩手県・山形県99.5％、石川・富山県99.4％の順である。

　　なお、大阪府は98.5％で、全国40番目となっており、全国平均の98.8％を0.3ポイント下回っている。

[Ⅱ-1-3表・付表-6]

[Ⅱ-1-3表] 　　高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合

（４）専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者は318人で、前年より24人(対前年△7.0％)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は131人で、前年より12人(対前年10.1％)増加している。

イ　入学者の内訳は、専修学校(一般課程)66人で、各種学校65人である。

[Ⅱ-1-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は6人で、前年より1人(対前年20.0％)増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（７）就職者総数

ア　就職者総数は202人で、前年より75人(対前年△27.1％)減少している。

　　なお、就職者総数の内訳は、自営業主等68人、無期雇用116人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者5人、高等学校等進学者のうち就職している者13人である。

イ　男女別では、男子172人(構成比85.1％)、女子30人(同14.9％)で、前年より男子は41人、女子は34人減少している。

ウ　就職者総数のうち、大阪府内就職者数は178人(構成比88.1％)、大阪府外就職者数は24人(同11.9％)である。

エ　就職者総数の産業別内訳は、第１次産業は3人(構成比1.5％)、第２次産業は84人(同41.6％)、第３次産業は84人(同41.6％)、左記以外のものは31人(同15.3％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表85・88]

（８）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は0.3％で、前年と同率で過去最低である。

イ　男女別では、男子0.4％、女子0.1％で、前年よりそれぞれ0.1ポイント低下している

ウ　都道府県別では、香川県・愛媛県0.4％、大阪府他16県が0.3％の順である。

なお、大阪府は、全国平均の0.2％を0.1ポイント上回っている。

[Ⅱ-1-3表・付表-6]

****[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移 　　　[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移

２　義務教育学校



[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移

（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は76人である。

イ　設置者別では、公立76人(構成比100％)である。

ウ　男女別では、男子42人(構成比55.3％)、女子34人(同44.7％)である。

エ　状況別内訳は、高等学校等進学者75人(構成比98.7％)、就職者1人(同1.3％)である。

[Ⅱ-2-1表・統計表89]

（２）高等学校等進学者数

ア　高等学校等進学者数は75人である。

イ　男女別では、男子42人(構成比56.0％)、女子33人(同44.0％)である。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表・統計表89]

３　高等学校（全日制・定時制）



[Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移

（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は75,043人で、前年より815人(対前年△1.1％)減少している。

イ　設置者別では、国立439人(構成比0.6％)、公立43,768人(同58.3％)、私立30,836人(同41.1％)で、前年より国立は6人、公立は610人減少（府立は519人、市立は91人減少）、私立は199人減少している。

ウ　男女別では、男子37,340人(構成比49.8％)、女子37,703人(同50.2％)で、前年より男子は4人、女子は811人減少している。

エ　課程別では、全日制課程74,199人(構成比98.9％)、定時制課程844人(同1.1％)である。

オ　状況別内訳は、大学等進学者44,653人(構成比59.5％)、専修学校(専門課程)進学者10,978人(同14.6％)、専修学校(一般課程)等入学者4,830人(同6.4％)、公共職業能力開発施設等入学者168人(同0.2％)、就職者8,655人(同11.5％)、一時的な仕事に就いた者815人(同1.1％)、左記以外の者4,909人(同6.5％)、不詳・死亡の者35人(同0.0％)である。

カ　都道府県別では、東京都101,782人、大阪府75,043人、神奈川県66,239 人の順である。

[Ⅱ-3-1表・統計表93・付表-6]

（２）大学等進学者

ア　大学等進学者数は44,653人で、前年より639人(対前年△1.4％)減少している。

イ　設置者別では、国立240人(構成比0.5％)、公立22,255人(同49.8％)、私立22,158人(同49.6％)で、前年より国立は19人、公立は590人、私立は30人減少している。

ウ　男女別では、男子21,426人(構成比48.0％)、女子23,227人(同52.0％)で、前年より男子は70人、女子は569人減少している。

エ　大学等進学者数の内訳は、大学の学部40,390人(構成比90.5％)、短期大学の本科4,135人(同9.3％)、大学・短期大学の通信教育部27人(同0.1％)、大学・短期大学の別科4人(同0.0％)、高等学校専攻科96人(同0.2％)、特別支援学校の高等部専攻科1人（0.0％）である。

オ　卒業学科別では、普通科37,797人(構成比84.6％)、農業科85人(同0.2％)、工業科819人(同1.8％)、商業科361人(同0.8％)、家庭科14人(同0.0％)、看護科179人(同0.4％)、福祉科41人(同0.1％)、その他3,690人(同8.3％)、総合学科1,667人(同3.7％)である。

カ　都道府県別では、東京都65,863人、大阪府44,653人、神奈川県40,406人の順である。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表93・統計表94・付表-6]

[Ⅱ-3-2表] 　　　　大学等進学者数の内訳



[Ⅱ-3-1図] 　状況別卒業者数の内訳



（３）大学等進学率

ア　大学等進学率は59.5％で、前年より0.2ポイント低下している。

イ　男女別では、男子57.4％、女子61.6％で、前年よりそれぞれ0.2ポイント低下している。

ウ　卒業学科別では、普通科63.5％、農業科24.0％、工業科20.3％、商業科26.3％、家庭科35.0％、看護科86.5％、福祉科36.9％、その他72.5％、総合学科38.4％である。

エ　都道府県別では、京都府65.9％、東京都64.7％、神奈川県61.0％の順である。

　また、大阪府は59.5％で全国6番目となっており、全国平均54.7％を4.8ポイント上回っている。

　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表95・統計表96]

 [Ⅱ-3-3表] 　　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合

[Ⅱ-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率 　[Ⅱ-3-2図] 大学等進学率の推移

 

（４）大学(学部)・短期大学(本科)入学志願者数

ア　大学(学部)・短期大学(本科)へ入学を志願した者は51,739人で、前年より322人(対前年0.6％)増加し、本年3月卒業者に占める割合は68.9％である。

　　なお、全国では651,207人で、前年より4,542人(対前年△0.7％)減少している。

イ　男女別では、男子26,244人(構成比50.7％)、女子25,495人(同49.3％)で、本年3月卒業者のうち、男子の70.3％、女子の67.6％が入学志願している。

ウ　過年度卒業者の入学志願者数は6,179人で、前年より452人(対前年7.9％)増加している。そのうち、前年3月の卒業者は5,235人で、前年より491人(対前年10.3％)増加している。

エ　過年度卒業者を含む入学志願者の総数は57,918人で、前年より774人(対前年1.4％)増加している。

[Ⅱ-3-5表]



[Ⅱ-3-5表] 大学（学部）・短期大学（本科）への入学を志願した者

（５）専修学校(専門課程)進学者

ア　専修学校（専門課程）進学者は10,928人で、前年より482人(対前年△4.2％)減少している。

イ　都道府県別では、大阪府10,928人、東京都10,839人、神奈川県10,587人の順である。

[Ⅱ-3-1表・付表-6]

（６）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は4,830人で、前年より275人(対前年6.0％)増加している。

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)1,186人(構成比24.6％)で、各種学校3,644人(同75.4%)である。

ウ　都道府県別では、東京都7,842人、大阪府4,830人、愛知県3,835人の順である。

[Ⅱ-3-1表・付表-6]

（７）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は168人で、前年より35人(対前年26.3％)増加している。

[Ⅱ-3-1表]

（８）就職者総数

ア　就職者総数は8,655人で、前年より277人(対前年△3.1％)減少している。

　　就職者総数の内訳は、就職者8,655人で、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者0人である。

　　また、就職者総数のうち正規の職員等は8,490人(構成比98.1％)、正規の職員等でない者は165人（同1.9％）である。

イ　設置者別では、国立1人（構成比0.0％）、公立7,455人(同86.1％)、私立1,199人(同13.9％)で、前年より公立は91人、私立は186人減少している。

ウ　男女別では、男子5,278人(構成比61.0％)、女子3,377人(同39.0％)で、前年より男子は163人、女子は114人減少している。

エ　産業別では、「製造業」3,137人(構成比36.2％)、「卸売業、小売業」1,209人(同14.0％)、「運輸業、郵便業」682人(同7.9％)の順に多い。

　　また、男子では、「製造業」が2,236人と最も多く、男子就職者総数の42.4％を占めており、女子でも、「製造業」が901人と最も多く、女子就職者総数の26.7％を占めている。

オ　職業別では、「生産工程従事者」2,883人(構成比33.3％)、「サービス職業従事者」1,234人(同14.3％)、「販売従事者」1,050人(同12.1％)の順に多い。

　　また、男子では、「生産工程従事者」が2,315人と最も多く、男子就職者総数の43.9％を占めており、女子では、「サービス職業従事者」が819人と最も多く、女子就職者総数の24.3％を占めている。

　　　　　　　　　　　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表93・統計表97・統計表99]

[Ⅱ-3-3図] 　　男女別・産業別就職者の割合

[Ⅱ-3-4図] 　　男女別・職業別就職者の割合



（９）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は11.5％で前年より0.3ポイント低下している。

イ　男女別では、男子14.1％、女子9.0％で、男子は前年より0.5ポイント、女子は前年より0.1ポイント低下している。

ウ　都道府県別では、佐賀県32.4％、青森県31.5％、山形県30.1％の順である。

　　また、大阪府は11.5％で全国44番目となっており、全国平均17.6％を6.1ポイント下回っている。

エ　大阪府外への就職者数は769人で、就職者総数の8.9％を占めている。

　　内訳は、近畿地方364人(構成比47.3％)、関東地方242人(同31.5％)、中部地方50人(同

6.5％)の順に多い。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-6表・Ⅱ-3-7表・Ⅱ-3-5図]

　　[Ⅱ-3-5図]卒業者に占める就職者の割合の推移　　　　[Ⅱ-3-6表]　全国及び都道府県別

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　卒業者に占める就職者の割合



[Ⅱ-3-7表]　大阪府外への就職者数　　　　　　　[Ⅱ-3-6図]　男女別大学等進学率及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　卒業者に占める就職者の割合



４　高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 　　主要指標の推移

（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は5,032人で、前年度間より201人(対前年度間△3.8％)減少している。

イ　設置者別では、公立380人(構成比7.6％)、私立4,652人(同92.4％)で、前年度間より公立は9人増加、私立は210人減少している。

ウ　男女別では、男子2,633人(構成比52.3％)、女子2,399人(同47.7％)で、前年度間より男子は161人、女子は40人減少している。

エ　状況別内訳は、大学等進学者805人(構成比16.0％)、専修学校(専門課程)進学者1,110人(同22.1％)、専修学校(一般課程)等入学者79人(同1.6％)、公共職業能力開発施設等入学者68人(同1.4％)、就職者1,064人(同21.1％)、左記以外の者1,902人(同37.8％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（２）大学等進学者

ア　大学等進学者数は805人で、前年度間より48人(対前年度間△5.6％)減少している。

イ　設置者別では、公立29人(構成比3.6％)、私立776人(同96.4％)で、前年度間より公立は1人増加、私立は49人減少している。

ウ　男女別では、男子411人(構成比51.1％)、女子394人(同48.9％)で、前年度間より男子は62人減少、女子は14人増加している。

エ　大学等進学者数の内訳は、大学(学部)685人(構成比85.1％)、短期大学(本科)99人(同12.3％)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学21人(同2.6％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（３）大学等進学率

ア　大学等進学率は16.0％で、前年度間より0.3ポイント低下している。

イ　男女別では、男子15.6％、女子16.4％で、前年度間より男子は1.3ポイント低下、女子は0.8ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

（４）専修学校(専門課程)進学者

ア　専修学校(専門課程)進学者数は1,110人で、前年度間より20人(対前年度間1.8％)増加している。

イ　男女別では、男子606人(構成比54.6％)、女子504人(同45.4％)で、前年度間より男子は2人増加、女子は18人増加している。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者数は79人で、前年度間より11人(対前年度間16.2％)増加している。

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)20人で、各種学校59人である。

[Ⅱ-4-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は68人で、前年度間より9人(対前年度間15.3％)増加している。

[Ⅱ-4-1表]

（７）就職者総数

ア　就職者総数は1,065人で、前年度間より106人(対前年度間△9.1％)減少している。

イ　男女別では、男子659人(構成比61.9％)、女子406人(同38.1％)で、前年度間より男子は37人、女子は69人減少している。

[Ⅱ-4-1表・統計表100]

（８）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は21.2％で、前年度間より1.2ポイント低下している。

イ　男女別では、男子25.0％、女子16.9％で、前年度間より男子は0.1ポイント上昇、女子は2.6ポイント低下している。

[Ⅱ-4-2表・統計表100]

[Ⅱ-4-2表] 　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



５　中等教育学校

 [Ⅱ-5-1表] 主要指標の推移（前期課程）

（１）前期課程修了者総数

ア　前期課程修了者数は92人で、前年より24人(対前年△20.7％)減少している。

イ　男女別では、男子53人(構成比57.6％)、女子39人(同42.4％)である。

[Ⅱ-5-1表]

（２）高等学校等進学者

ア　高等学校等進学者数は92人で、前年より24人(対前年△20.7％）減少している。

イ　高等学校等進学者のうち79人(構成比85.9％）が中等教育学校後期課程へ進学している。

[Ⅱ-5-1表]

[Ⅱ-5-2表] 主要指標の推移（後期課程）



（３）後期課程卒業者総数

ア　後期課程卒業者数は103人で、前年より6人(対前年△5.5％)減少している。

イ　男女別では、男子68人(構成比66.0％)、女子35人(同34.0％)である。

[Ⅱ-5-2表]

（４）大学等進学者

大学等進学者数は75人で、前年より17人(対前年△18.5％)減少している。

[Ⅱ-5-2表]

６　特別支援学校

[Ⅱ-6-1表] 　　主要指標の推移

（１）中学部卒業者

ア　卒業者総数は867人で、前年より14人(対前年△1.6％)減少している。

イ　進学者(高等学校等)は855人で、前年より11人(対前年△1.3％)減少している。

進学者の内訳は、高等学校(本科)19人、特別支援学校高等部(本科・別科)836人である。

ウ　進学率は98.6％で、前年より0.3ポイント上昇している。

[Ⅱ-6-1表・統計表101]

（２）高等部卒業者

ア　卒業者総数は1,417人で、前年より77人(対前年5.7％)増加している。

イ　進学者(大学等)は21人で、前年と同数である。

　　進学者の内訳は、大学（学部）13人、特別支援学校高等部(専攻科)8人である。

ウ　進学率は1.5％で、前年より0.1ポイント低下している。

エ　専修学校等入学者は2人、公共職業能力開発施設等への入学者は38人である。

オ　就職者総数は344人で、前年より33人(対前年10.6％)増加している。また、卒業者に占める就職者の割合は24.3％で、前年より1.1ポイント上昇している。

カ　左記以外の者は988人で、そのうち942人が社会福祉施設等への入(通)所者である。

　[Ⅱ-6-1表・統計表101]